

～学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト～ 活動報告会を開催します

企業や地域、行政等と協働して、地域課題の解決や小規模ビジネスへのチャレンジに取り組む「学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト」に参加している18の学生グループが、今年度の活動報告を行います。

1 日時

令和7年2月22日(土)13時30分～16時30分

2 場所

岡山市役所本庁舎 7階 大会議室

3 内容

報告会では、岡山市と包括連携協定を締結している地域金融機関(株式会社中国銀行・株式会社トマト銀行・おかやま信用金庫)の方を審査員に迎え、グランプリ・準グランプリの選出を行います。当日は、7大学等18グループの学生およそ100名が参加します。

本年度は、農業高校との協働によるバスソルトの開発、外国人旅行者向けの市内1泊ツアーの造成といった活動の報告が予定されています。

4 その他

- ・参加グループや事業の詳細については別紙にて、ご確認ください。
- ・当日取材を希望される社は、2月19日(水)15時までに下記へ連絡をお願いします。

・【学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト】

地域づくりの次世代を担う人材が、地域に住み続け、活躍するまちづくりを進めていくため、大学生等が企業や地域、NPO等と協働して、地域課題を解決する活動や、小規模ビジネスの実現に取り組む活動に対して、補助金での支援を行っています。

<参加対象> 大学・短期大学・専門学校に在籍する学生

【問い合わせ先】

岡山市政策企画課 中塚 直通086-803-1043 内線3587

＜令和6年度 学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト活動報告会 発表内容一覧＞

発表順	大学等	コース	団体名	事業名	事業概要
1	岡山大学	ソーシャルビジネス	copain	吉備中央町におけるデジタル田園健康特区フオローアップ事業	吉備中央町は、近年生じている地域の課題をデジタル化により解決しようとしているが、高齢化が進む地域住民との間に理解のギャップがあり、期待した効果が得られていない。そこで、地域の祭りに出店するなどして住民との交流を図りつつ、デジタル化に関する啓発を行っていく。 また、岡山市内においても、吉備中央町で得られた知見をもとにした活動を行う。
2	就実大学	ソーシャルビジネス	就実大学ベジタブル・ワンダフル	農産物直売所を核とする「消費者、生産者、地域社会の三方よし」の農産品サプライチェーンの構築プロジェクト	岡山市は、生鮮野菜の消費量が他の都市地域に比べて少ないことから、市民の食生活の質的・量的向上には、農産品の効率的なサプライチェーンの構築が必要であると考えられる。そこで、農産物直売所の顧客の消費活動および出荷者の生産活動について関係者に調査を行い、経営を効果的・効率的なものとするための改善策を提案する。
3	ノートルダム清心女子大学	ソーシャルビジネス	岡山観光ガールズ	外国人旅行者を対象とした「岡山市1泊ツアー」の開発	近隣都市に流れていると推測される外国人旅行者の宿泊を、岡山駅を中心とした岡山市内に誘致するため、外国人旅行者向けの「岡山市1泊ツアー」を開発する。
4	ノートルダム清心女子大学	ソーシャルビジネス	ノートルダム清心女子大学ソーシャルデザイン研究会	大学生と留学生の異文化チームによる犬島の社会問題解決と活性化	近代の社会的課題が集約されたユニークな場と言える犬島において、日本大学生と外国人留学生がともに島民と相互交流する場を創出する。こうした交流の中で、島の課題を明確化し、対処方法の検討、具体的な行動の策定までを行う。
5	岡山大学	ソーシャルビジネス	地域防災プロジェクトチーム	中学生による地域住民への防災認知向上プロジェクト	中学生とともに防災すごろくを作成することで、地域の地形的特徴や、それに起因する起こりやすい災害、避難後の生活等、防災について学ぶ機会を提供する。また、作成したすごろくを公民館で地域住民に披露し、子どもから地域の大人に、防災・減災の知識を伝えて行く新たな形を築く。

＜令和6年度 学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト活動報告会 発表内容一覧＞

発表順	大学等	コース	団体名	事業名	事業概要
6	岡山理科大学	ソーシャルビジネス	岡山理科大学サッカー部	大学生による高齢者および小学生・幼児とのスポーツ交流事業	スポーツやレクリエーション、学生サッカーの公式戦を通して、大学のサッカー部学生と地元の高齢者、小学生及び幼児の交流の機会を創出するとともに、地域の連携体制の確立を目指す。
7	環太平洋大学	ソーシャルビジネス	IPU環太平洋大学サステナブルブランドプロジェクト	ベトナムと日本の架け橋～日本～ベトナム人が幸せに暮らせる岡山へ～	市内にはベトナム人の住民が増加しているが、ホームシックになる人も少なくない。そこで、ベトナム人を多く雇用している企業に出向き、キッチンカーでベトナム料理を提供することで、ベトナム人実習生の幸福度の向上を図る。こうした活動を通じて、実習生の帰属意識を高め、離職防止を図るほか、ベトナム人コミュニティにおける岡山の知名度アップにつなげる。
8	ノートルダム清心女子大学	スモールビジネス	nopak	食品ロス軽減のためのエコロジカルなソーシャルビジネスプロジェクト	規格外の果物を低価格で仕入れ、学生がアレンジして商品化し、イベント等で販売する。
9	ノートルダム清心女子大学	ソーシャルビジネス	こめこめくらぶ	おにぎり店と協働した商品開発による、地産地消の認知度向上と食育を目的とした実践事業	政令指定都市における岡山市の米の消費量はワースト4位、購入金額は最下位となっていることから、米の消費拡大のため、おにぎりを販売している店舗と協働して商品開発を行い、イベント等で販売する。また、地元産の食材を使用し、地産地消についての啓発や食育の推進を行う。
10	ノートルダム清心女子大学	ソーシャルビジネス	ツボジョーワールド探検隊	坪田譲治の＜逆境を心豊かに生きる文学＞発信！一福祉との接点をさぐる文学普及活動	岡山を代表する作家、坪田譲治の作品を通じて、貧困や孤独に関する理解と支援に関する啓発活動を行い、社会全体の共感と助け合いの文化を育む。

＜令和6年度 学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト活動報告会 発表内容一覧＞

発表順	大学等	コース	団体名	事業名	事業概要
11	岡山県立大学	スモールビジネス	OPU Craft Beer Lab	クラフトビールを活用した地域活性化	昨年度、本事業を活用して開発したクラフトビール「ハイッ チアーズ!!」の売り上げ向上のためのイベント、キャンペーンを展開する。また、消費者や醸造家相互のコミュニケーションを促し、地域交流に役立てるほか、新たなコンセプトに基づいたクラフトビールを開発し、業界の発展や地域の活性化につなげる。
12	環太平洋大学	ソーシャルビジネス	IPU環太平洋大学 大池研究室	地域を繋ぐ「IPU Hub Project」	6次産業化に取り組んでいる地域の企業と、農業科のある高校をつなぎ、継続的に商品開発を行う仕組みづくりを行う。
13	学校法人 武田学園 専門学校ビー マックス	スモールビジネス	専門学校ビーマックス	古墳グッズの開発と販売	造山古墳や千足古墳を地域資源として誘客し、地域活性化を図るとともに、商品開発やビジネスプランについて学び、古墳をテーマとしたグッズ等の販売を行うことで、古墳を観光資源としたビジネスにつなげる。
14	岡山理科大学	ソーシャルビジネス	スポーツで地域活性化ラボ (QOL向上チーム)	「歩行とスポーツ観戦」で「健康と地域活性化」プロジェクト	市民の健康寿命の延伸のため、健康日本21(第三次)における1日の歩数目標である7,100歩を達成する歩行マップを作成し、スタンプラリーイベントを実施する。スタンプラリーは岡山シーガルズの試合に合わせて実施し、達成者にはシーガルズに関するグッズ等を贈呈する。
15	岡山理科大学	ソーシャルビジネス	ももぴっと	スポ恋～今日スポーツで恋に落ちるんじゃない!～	大手就活サイト運営会社の調査によると、「就職先を選ぶ際に恋人が影響している」という報告があり、学生時代の出会いが地域への定着に結びつくことが想定される。このことから、大学生が同世代と交流することのできるスポーツ大会を企画・開催し、出会いを促進することで、岡山市での就職、地域への定着につなげる。

＜令和6年度 学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト活動報告会 発表内容一覧＞

発表順	大学等	コース	団体名	事業名	事業概要
16	岡山理科大学	ソーシャルビジネス	岡山理科大学経営組織研究室およびスポンサープロジェクト研究室	「西奉還町×岡山シーガルズ:ちよつと西奉還町寄ってく?」	西奉還町商店街の活性化と岡山シーガルズの観客動員数の増加のため、商店街の店舗においてシーガルズ観戦チケットの半券を見せることで割引を実施するキャンペーンを行うほか、その事前PRイベントを実施する。
17	岡山理科大学	ソーシャルビジネス	学生が創る“おかね”の教育ラボ	児童を対象とした金融リテラシー教育の実施	経営や経済を専攻する学生と教育学を専攻する学生とが、学生ならではの観点を盛り込んで、現代の小中学生に必要と思われる金融教育プログラムを考案し、実際に小学校において出前授業を実施する。
18	岡山理科大学	ソーシャルビジネス	表町商店街データサイエンスラボ	表町商店街データサイエンスラボ	通行量が減少している表町商店街について、歩いて楽しむことができる方策を検討するため、通行者や商店主へのアンケートやウォークアビリティの調査を行い、調査結果を反映したマップを作成する。また、店主等に分析結果を基にした活性化案を提示し、商店街の事業継続に貢献する。